



ストップ STOP! あおり運転

ID 1003479

交通ルールを守り交通事故をなくそう

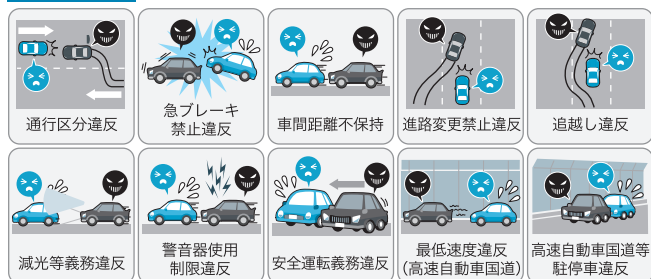
☎生活安心課 ☎(632)2264

「あおり運転」は、重大な交通事故につながる極めて悪質で危険な行為です。車を運転する際は、周りの車などに対する「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持って、安全な運転を心掛けましょう。

■あおり運転が厳罰化されました

令和2年6月の道路交通法改正により、通行を妨害する目的で、一定の違反行為で交通の危険を生じさせる恐れのある、急ブレーキや車間距離不保持、割り込みなどのあおり運転は、犯罪(妨害運転罪)となりました。これにより、妨害運転の対象となる一定の違反(下の図参照)をした人は、3年以下もしくは5年以下の懲役または50万円以下もしくは100万円以下の罰金に処せられ、運転免許も取り消されます。

一定の違反 妨害(あおり)運転の対象となる10種類の違反



■あおり運転をされたら すぐに110番通報を

安全な場所に避難するとともに車外に出ることなく、すぐに110番通報をしてください。

また、ドライブレコーダーは、妨害運転などの悪質・危険な運転行為の抑止に有効です。

■思いやり・ゆずり合いの安全運転で

車を運転する際は、周りの車の動きなどに注意し、安全速度を守り、十分な車間距離をとるなど、思いやりやゆずり合いの気持ちを持って運転をすることが大切です。

交通ルールを守り、交通事故をなくしましょう。

6月は暴走族等根絶推進強化月間

暴走族による暴走行為など、悪質で危険性・迷惑性の高い交通違反は、重大な事故につながる恐れがあります。

家庭・地域・学校・職場で連携し、暴走族を根絶するため、次のことを徹底しましょう。

- ▼暴走族には加入しない、させない。
- ▼暴走族をやめる、やめさせる。
- ▼暴走行為をしない、許さない。
- ▼暴走族を見に行かない、行かせない。



HIV検査を受けていないあなたへ みんなの行動で未来が変わる

ID 1004527

☎保健予防課 ☎(626)1114

エイズは、HIVウイルスに感染することで、体を病気から守る機能(免疫)が破壊される病気です。HIV感染後、自覚症状がない時期が数年続き、進行すると平均5~10年でエイズを発症するといわれています。

HIV感染を早期に発見し、エイズの発症を防ぐためにできることを考えてみませんか。

■自分には関係ないと断言できますか？

HIVの感染経路は、約8割が性行為によるものです。性行為の経験があるすべての人に関係のある病気です。

昔付き合った人、その元彼・元彼女、さらにその元彼・元彼女、関わるすべての人が感染していないとは断言できません。

■No Sex or コンドーム

HIVの感染を予防するためには、性行為をしない(No Sex)か、安全な性行為(SaferSex)をすることです。コンドームを正しく使用することで、HIVの感染をほぼ100%予防できます。

■病気をコントロールできる時代

現在の治療では、体内のHIVを完全に除去する方法はないものの、エイズ発症前から適切な治療を行えば、症状の進行は抑えることができます。

まずは、検査を受けてみるのが最も重要です。

■検査を受けてみようと思ったら

匿名、無料で受けることができます。

1 保健予防課 ☎(626)1114へ電話し、検査日時を確認。検査は要予約。

2 検査当日、直接、会場へ。保健師による問診と採血を実施。

3 即日検査は当日、通常検査は約1週間後に、結果をお知らせ。

検査日時など、詳しくは、45ページをご覧ください。

6月1~7日はHIV検査普及週間 休日・即日検査しませんか

- ▼日時 6月6日(日)午前9時30分~11時。
- ▼会場 保健所(竹林町)。
- ▼内容 HIV抗体・梅毒検査。保健師による問診と採血。保健師による面接で結果をお知らせ。
- ▼定員 先着15人。
- ▼その他 検査は予約制。申込方法など、詳しくは、保健予防課 ☎(626)1114へ。

